

目 次

歯髄炎の病態形成における Interferon- γ inducible protein 10 (IP-10) の役割足立 智彦 1

緑膿菌 Quorum sensing 機構と抗菌薬抵抗性について鹿山 鎮男 17

特性遠赤外線照射による癌細胞の動態に関する研究細川 浩良 35

三軸コイルを用いたチェアサイド用 6 自由度顎運動測定器の開発と応用石川 輝明 55

口腔内センサによる 6 自由度顎運動測定に関する研究北村万里子 67

唾液と高齢者の健康 -唾液成分の特徴と関連する因子について-平島 佳典 77

骨芽細胞様細胞における持続的圧縮力による heat shock protein 25 の発現誘導長尾 大輔 93

Effects of Bisphosphonates on Root Resorption during Experimental Tooth MovementRAMA PUTRANTO 105

アフリカツメガエル卵母細胞に発現したセロトニントランスポーターに対する麻酔薬の作用
.....金子 美幸 117

目 次

総 説

歯科医学・歯科医療倫理西野 瑞穂 133

口腔癌の免疫療法：基礎から臨床へ - レンサ球菌, Toll-like receptor, 樹状細胞 -岡本 正人 151

臨床検査分野へのマイクロチップ電気泳動の応用片岡 正俊 163

受賞講演

口腔扁平上皮癌細胞の薬剤耐性とアポトーシス ~ 転写調節因子の役割 ~岡村 裕彦 171

顎下腺における炎症性サイトカイン IL- β のプロセッシング姚 陳娟 177

口腔癌に対するフッ化ピリミジン系経口抗癌剤 TS-1を用いた治療戦略原田 耕志 183

総 説

カプサイシンと TRP チャネル・サブファミリーおよびカプサイシン受容体 (TRPV1) と
小型一次知覚ニューロンの特性とその相関関係
.....中川 弘, 樋浦 明夫 197

学位論文

The Study of Plasma Based Fluorine Ion Implantation into Dental Materials for Inhibition of Bacterial Adhesion
..... NURHAERANI 219

原著論文

スパイラル CT を用いた顎関節の三次元評価法
.....細木 真紀, 薩摩登誉子, 高橋 章, 西川 啓介, 細木 秀彦
中野 雅徳, 坂東 永一, 竹内 久裕, 菅原千恵子, 岩崎 裕一 231

口腔顎顔面悪性腫瘍の遠隔転移評価における躯幹部 CT 検査の位置づけ
.....高橋 章, 前田 直樹, 菅原千恵子, 工藤 隆治, 久保 典子, 細木 秀彦, 岩崎 裕一 239

口腔癌頸部転移リンパ節の検出に対する超音波三次元イメージングの有用性
.....高橋 章, 菅原千恵子, 前田 直樹, 細木 秀彦 247

徳島大学病院歯科診療部門における誤飲・誤嚥の実態調査
.....菅原千恵子, 高橋 章, 前田 直樹, 久保 典子, 工藤 隆治, 細木 秀彦, 岩崎 裕一 255

トピックス

フラットパネルディテクタを用いた小照射野歯科用 CT 装置 菅田 栄一, 前田 直樹, 吉田みどり 263

レーザー治療 岡 謙次, 市川 哲雄 265

会務報告 267

会 則 274

投稿規定 277

四国歯学会会務報告

第25回総会は、平成18年7月27日（木）午後4時から歯学部大講義室（4F）にて開催された。
坂東永一会長の挨拶の後、野間理事を議長に選出して、以下の報告及び協議がなされた。

報告事項

1. 庶務報告（伊藤理事）
 - 1) 運営委員会の開催 H17年度第2回 3月1日（水）
H18年度第1回（平成18年3月29日）、平成18年度第2回（平成18年7月11日）
 - 2) 理事会の開催（第84回平成18年3月22日、第85回平成18年7月13日）
 - 3) 現在会員数（平成18年3月31日現在、学内240名）
 - 4) 退会会員数（平成18年3月31日現在、学内9名、学外3名）、18年度退会申し出数4名（学外）
 - 5) 学外会員数（平成18年3月31日現在 282名）
 - 6) 楯・メダル払出し数および現在残数（楯58個、メダル0個）
 - 7) 平成19年度第31回四国歯学会例会準備担当講座が予防歯学講座より歯科保存学講座に変更
2. 学術報告（市川理事）
 - 1) 第30回例会に関する報告
 - 2) 徳島県歯科医師会との合同学術講演会は未定
 - 3) 四国歯学会における発表、投稿における資格について
例会での発表（共同演者を含める）は、次に掲げる者を除いては、会員に限る。
 - (1) 現学部学生
 - (2) 本学部関係者以外（他学部、他大学、海外の研究者など）の共同演者。免除者の人数は限らない。なお、本学部関係者とは、HBS（歯学系）、医学部歯学部附属病院（歯科診療部）、歯学部、口腔科学教育部に在籍している、あるいは在籍したことがある学生、大学院生、研究生、研修医、研修登録医、教員、教員以外の職員をいう。
3. 編集報告（吉本理事）
 - 1) 第19巻1号 学位論文9篇：平成18年7月に発行。
 - 2) 第18巻2号、第18巻1号の状況報告。

協議事項

1. 徳島大学歯学部創立30周年記念行事への共催
 - 10月1日（日）に記念市民シンポジウム開催 日亜会館、午後1時30分～3時30分
 - 11月2日（木）に記念式典、祝賀会を行う予定。四国歯学会は共催の形態で協力。
2. 平成17年度（2005年度）決算報告（別表1）
会計決算報告について、菅田理事（会計）より説明があり、原案どおり承認された。
3. 監査報告
細井理事より監査報告がなされた後、原案どおり承認された。
4. 平成18年度（2006年度）予算（別表2）
菅田理事から予算案の説明があり、原案どおり承認された。
5. 平成18年度、平成19年度の監事は、林理事で承認された。

1. 平成16年度（2004年度）決算

収 入	決 算 高	予 算 高	差 異
繰 越 金	5,972,279	5,972,279	
入 会 金	25,000	20,000	5,000
本 年 度 会 費	1,183,250	1,200,000	-16,750
過 年 度 会 費	86,000	100,000	-14,000
次 年 度 会 費	0	0	0
賛 助 会 費	275,000	150,000	125,000
過 年 度 賛 助 会 費	0	0	0
論 文 掲 載 料	958,000	700,000	258,000
広 告 掲 載 料	600,000	700,000	-100,000
雑 収 入	131,697	30,000	101,697
小 計	3,258,947	2,900,000	358,947
合 計	9,231,226	8,872,279	

支 出	決 算 高	予 算 高	執 行 率 (%)
学 会 開 催 費	80,356	200,000	40
会 誌 印 刷 費	2,077,740	2,000,000	104
通 信 連 絡 費	187,030	200,000	94
事 務 費	28,144	90,000	31
備 品 費	0	10,000	0
名 簿 印 刷 費	0	0	
事 務 委 託 費	60,000	100,000	60
国 際 交 流 事 業 費	305,281	200,000	153
予 備 費	0	100,000	0
支 出 合 計	2,738,551	2,900,000	94
次 年 度 繰 越 金	6,492,675	5,972,279	
合 計	9,231,226	8,872,279	

2. 平成18年度（2006年度）予算

収 入	予 算	支 出	予 算
繰 越 金	6,492,675	学 会 開 催 費	100,000
入 会 金	20,000	会 誌 印 刷 費	2,200,000
本 年 度 会 費	1,200,000	通 信 連 絡 費	190,000
過 年 度 会 費	50,000	事 務 費	45,000
次 年 度 会 費	0	備 品 費	10,000
賛 助 会 費	225,000	事 務 委 託 補 助 費	100,000
過 年 度 賛 助 会 費	0	国 際 交 流 事 業 費	200,000
論 文 掲 載 料	800,000	予 備 費	100,000
広 告 掲 載 料	600,000	支 出 合 計	2,945,000
雑 収 入	50,000	繰 越 金	6,492,675
合 計	9,437,675	合 計	9,437,675

四国歯学会 第30回例会・第25回総会 記 録

プログラム

日時：2006年7月27日（木）16：00より
会場：徳島大学歯学部大講義室（4階）

16：00 開会の辞 坂東 永一 会長
16：05～16：30 総会

教授就任講演

座長 坂東 永一

16：30～17：10

歯学・歯科医療におけるサイエンスとエビデンスの融合を求めて

○伊藤 博夫

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
予防歯学分野

帰朝講演

座長 市川 哲雄

17：20

米国フォーサイス研究所での2年間

○中西 正

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
歯科保存学分野

17：35

モンテリオール大学での3年間

○大倉 一夫

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
咬合管理学分野

17：50

アメリカ，ロマリンダ・UCLA に滞在して

○友竹 偉則

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面補綴学分野

一般講演

座長 里村 一人

18：10

口唇部病変の超音波画像診断学的検討

○高橋 章，神原 明子¹
菅原千恵子²，久保 典子²
前田 直樹²，細木 秀彦
誉田 栄一²

徳島大学病院歯科放射線科

¹徳島大学歯学部4年次

²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面放射線医学分野

18：20

歯科放射線科における早期体験実習 —学生自身による自己評価の分析—

○福井 真弓，工藤 隆治¹
細木 秀彦¹，岩崎 裕一¹
誉田 栄一¹

徳島大学歯学部4年次

¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面放射線医学分野

18：30

Ca イオンにより酵母ミトコンドリアに誘導される透過性遷移とシトクロム c の放出

○山田安希子^{1,2}，山本 武範^{2,3}
吉村 勇哉^{2,4}，山下 菊治⁵
山崎 尚志⁶，片岡 正俊⁷
永田 俊彦⁸，篠原 康雄²

¹徳島大学大学院口腔科学教育部口腔科学科

博士課程3年次

²徳島大学ゲノム機能研究センター遺伝子発現分野

³徳島大学薬科学教育部薬学研究科

博士後期課程3年次

⁴徳島大学薬科学教育部薬学研究科

博士前期課程1年次

⁵徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面形態学分野

⁶徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

統合医療創生科学部門

⁷産業技術総合研究所健康工学研究センター

⁸徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

歯周歯内治療学分野

座長 大庭 康雄

18：40

青紫レーザーダイオードを利用した放射性粘膜炎に対する診断システムの開発

○高野 栄之，里村 一人
工藤 景子，中西 宏彰
長山 勝

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面外科学分野

18：50

マウス骨髄間質細胞の歯原性細胞への分化誘導

○前田恵利子，里村 一人
徳山 麗子，工藤 景子

山崎 泰文, 長山 勝
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面外科学分野

19:00

ナノバブルオゾン水の歯科補綴領域への応用について
○柏原 稔也, 市川 哲雄
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面補綴学分野

座長 永尾 寛

19:10

日用品や歯科用材料に含まれる金属成分について
○吉田明日香, 井口 七穂
矢吹 明子, 西川 啓介¹
細木 真紀¹, 山本 修史¹
野口 直人¹, 坂東 永一¹
徳島大学歯学部4年次
*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
咬合管理学分野

19:20

顎機能診査における下顎運動範囲の計測法に関する検討
○矢吹 明子, 井口 七穂
吉田明日香, 山本 修史¹
野口 直人², 石川 輝明³
佐藤 裕⁴, 竹内 久裕⁴
中野 雅徳¹, 坂東 永一¹
徳島大学歯学部4年次
¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
咬合管理学分野
²徳島大学医学部・歯学部附属病院総合歯科診療部
³徳島大学医学部・歯学部附属病院高次歯科診療部
⁴徳島大学医学部・歯学部附属病院歯科

19:30

頬隙と犬歯窩隙の局所解剖構造
○藤井 克昌, 高瀬 雅大
前田 彩, 角田 佳折¹
森本 景之², 北村清一郎¹
徳島大学歯学部4年次
¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面形態学分野
²産業医科大学第2解剖学教室

19:40 閉会の辞 長山 勝 副会長

注意事項

- 教授就任講演について
講演時間40分とします。

- 帰朝講演について
講演時間15分とします。
- 一般講演について
発表時間8分, 討論時間2分とします。
- 講演, 発表方法について
 - ・発表は液晶プロジェクター, 単写とします。
 - ・Microsoft社のPowerPointを用いてスライドを作成して下さい。
 - ・コンピューター (Windows PC と Mac) は発表者をご用意下さい。
 - ・前日の7月26日 (水) 16:00~18:00の間に, 動作確認を行ってください。
- 講演, 発表後に400字程度の抄録をご提出下さい。